

キャラクター名  
レックス・ルーメン

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ノイマン	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	士官候補生
オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	無知	衝動	解放	初期侵食率	114 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	120
肉体	0	1	3	12		16	行動値	45
感覚	3	0	3	9		15	(非装備時)	45
精神	4	0	3	8		15	戦闘移動	50
社会	1	0	3	6		10	全力移動	100

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			RC	15		交渉		
回避	5		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
聖剣ガブレード		0		20		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
楔の呪い	P	N		
駆け出しエースパイロット	P	N		
孤高の超人	P	N		
覚醒する世界	P	N		
聖竜騎士の洗礼	P	N		
聖竜騎士団勲章	P	N		
	P	N		

最大財産P: 20    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ハイロウ	3							
効果:								
スターダストレイン	3							
効果:								
戦いの予感	4							
効果:								
光の剣	6							
効果:								
光と闇の眼	1							
効果:								
光の衣	4							
効果:								
滅びの光	3							
効果:								
光芒の疾走	4							
効果:								
シャインブレード	10							
効果:								
光の弓	10							
効果:								
フラッシュゲイズ	4							
効果:								
レーザーファン	4							
効果:								
全知の欠片	1							
効果:								

「その日、少年は王となる」

「生まれた意味なんて、すぐには分からない。でもこの力は僕に選ぶ自由をくれた。その意味を考えなくちゃいけない」

経歴  
レネゲイドが技術として認知され、機械兵器を用いる世界である帝国の現国王の王子「だった」しかし、生まれた子供が双子でありオーヴァードとして稀有な能力を所持しており一歩間違えば国に絶大な影響を与えかねないことが発覚し、王家の威信を揺るがしかねない存在になってしまい、表向きは流行病で急死したことにして王家から追放され、王の根回しによりそこそこ裕福な平民の家に預けられていた。幼少期から力を使うという事は自分自身と向き合うこと、そして力を守るために使えと教わって育った。平民として平凡に生きることを選ばず民を守る騎士に憧れ中学卒業オーヴァードが通う士官学校に後進学する。生真面目な性格故に成績は優秀であるが平民出身であるため学生の大半を占める貴族出身者からは嫌われている。貴族出身でありながら身分の差を気にせず気軽に接してくれる友人や預けられ兄妹同然に育ってきた居候先の義妹と共に学生生活を謳歌していたがある時士官学校に長年敵対してきた敵国のテロリストが攻めて来て校内が地獄のような戦場と化した。そして平民であるレックスは自身の専用機は持っておらず咄嗟に戦闘により崩壊した学校の格納庫の奥底に眠っていた誰も乗りこなすことができなかった機械兵器に乗り込み起動させた。そして、元々優秀であったこともあるが鬼神の如き闘いぶりですべてテロリストを撃退させた。そして学園長が軍により王家の血を引く人間しか操縦できない兵器を誰にでも操縦できるように量産化させるために寄越されていた機械兵器をたまたまレックスが動かしてしまった。そして、レックスは学園上層部側に王族だとバレてしまい、拘束されて王家の元へと連行され、17年振りに本当の家族と再開し、何故自分を捨てたのかの真実を告げられ、王族の一人として戻る事をゆるされるがそこでレックスの出した答えは今の生活を維持し、国を守る騎士になる事を選んだ。今の自分があるのは育ててくれた家族のおかげで厚意は嬉しいがそれでも自分の両親は育ててくれた一家だと言い、自分は王よりも国を守る騎士になりたいのだと意思を告げる。国王も自分で選んだのなら止めはしないとレックスの生き方を肯定し、学園側もテロリスト撃退の際に搭乗した機体を専用機として与え、他の関係者には王家の人間だということを秘密にしこれまで通り士官学校に通う日々を送れる事となった。



